



2025 年7月 11 日

各位

会社名	日本航空株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 鳥取 三津子 (コード: 9201 東証プライム市場)
問合せ先	財務部長 西澤 修英 (TEL 03-5460-3121 (代表))

株式会社エージーピーの出資比率の合意に関するお知らせ

日本航空株式会社(以下「JAL」といいます。)は、2025 年4月 25 日付「株式会社エージーピーに対する株式併合、単元株式数の定め廃止その他の定款の一部変更及び取締役選任に関する株主提案に関するお知らせ」(同月 28 日付の訂正を含みます。)でお知らせしたとおり、株式会社エージーピー(証券コード:9377。 以下「AGP」といいます。)に対し、2025 年6月 26 日開催の同社第 60 回定時株主総会(以下「本総会」といいます。)に関して株式併合議案を含む株主提案(以下「本株主提案」といいます。)を行う旨の書面を提出しており、AGPによる2025年6月26日付「株式併合及び定款の一部変更に係る議案を含む第 60 回定時株主総会における決議結果に関するお知らせ」によれば、本株主提案は本総会にていずれも可決されました。

本株主提案が可決されたことを受けて、JALは、日本空港ビルデング株式会社(以下「日本空港ビルデング」といいます。)及びANAホールディングス株式会社(以下「ANAHD」といい、総称して「本株主3社」といいます。)と2025 年7月 11 日付にて、AGP株式の非公開化取引完了後における本株主3社のAGPの出資比率に関する合意(以下「本出資比率合意」といいます。)を締結しておりますので、ここにお知らせいたします。 本出資比率合意によれば、非公開化取引完了後におけるJAL、日本空港ビルデング及びANAHDのAGPの出資比率は、それぞれ 46.56%、33.44%、20.00%とされており、保有株式数はそれぞれ、6,085,764株、4,370,876株、2,614,160株となる予定です(*)。

JALは、空港領域・航空業界の脱炭素化の推進、本邦航空・空港の安定的な運営及び成長ひいてはAGPの企業価値向上のため、各社が有する機能を十分に発揮できるよう、日本空港ビルデング、ANAHD及びAGPと一体となって連携を深めてまいります。

*株式併合後に株式分割を予定しており、株式分割後の出資比率及び保有株式数を指します。

以 上